



2026年4月24日

各位

会社名 テクミラホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田昌史
(コード番号：3627 東証スタンダード)
問合せ先 経営管理本部長 藤代 哲
(TEL. 03-6838-8800)

(訂正)「個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」の一部訂正について

2026年4月10日に開示いたしました「個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ」について、記載の一部に誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には、下線を付して表示しております。

記

(訂正前)

1. 2026年2月期(2025年3月1日～2026年2月28日)個別業績と前期実績値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (2025年2月期)	百万円 363	百万円 △55	百万円 △73	円 銭 △6.19
当期実績値(B) (2026年2月期)	399	<u>119</u>	97	8.26
増減額(B-A)	36	<u>175</u>	170	
増減率(%)	10.1%	—	—	

2. 差異の理由

売上高については、子会社からの2025年2月期業績に基づく受取配当金が前年より増加した結果、前期比10.1%の増収となりました。また、投資有価証券売却益を営業外収益として計上したことにより、経常利益および当期純利益が前期実績値を上回りました。

(訂正後)

1. 2026年2月期(2025年3月1日～2026年2月28日)個別業績と前期実績値との差異

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A) (2025年2月期)	百万円 363	百万円 △55	百万円 △73	円 銭 △6.19
当期実績値(B) (2026年2月期)	399	<u>△52</u>	97	8.26
増減額(B-A)	36	<u>2</u>	170	
増減率(%)	10.1%	—	—	

2. 差異の理由

売上高については、子会社からの 2025 年 2 月期業績に基づく受取配当金が前年より増加した結果、前期比 10.1%の増収となりました。また、関係会社株式売却益を特別利益として計上したことにより、当期純利益が前期実績値を上回りました。

以 上